



皆様の「快適な暮らし」のヒントに

すまい造りメール

第84号 2009年3月号

SINCE 2002.4.1.

発行日平成21年2月24日
発行元有限会社佐野工務店
〒237-0068
横須賀市追浜本町1-25
TEL 046(865)4010
FAX 046(865)6139
<http://www.sano-k.net/>
info@sano-k.net

が～まるちょば

「黒い四角形と三角形をじっくりとご覧下さい。あ～ら不思議。交差した白線部分から、次から次へと無尽蔵に、怪しい黒いポイントが供給されてくるではありませんか。」

ある条件が重なると、実際には存在しない物が見えたり、不思議な事を感じたりすることがあります。この世の中、そんなに美味しい話なんてありません。怪しげに張り巡らされたトリックや取引、また「あなただけに」とか「めったにない」とかいった大げさな誘い文句や、「美味しいもの」などには釣られないでください。

(すまい造りメール第30号・第56号・第68号参照)

1963年、黄金町は、黒澤明監督の映画「天国と地獄」で、混沌とした戦後復興の闇の部分から抜け出すことができない絶望的な街として、描かれました。

2008年、黄金町は、地元住民と行政が協力して取り組んだ文化芸術イベント「黄金町バザール」で、誰もが参加できる明るいアートの街として、新しく生まれ変わりました。

天国と地獄

京浜急行線の黄金町駅と日ノ出町駅を結ぶ大岡川沿いの通りに新設された、黄金・日ノ出・初音の3つのスタジオを中心に、既存の空き店舗を活用して、国内外のアーティストがアート作品を発表し、それと同時に、ファッションや雑貨を扱う店舗やレストランがOPENしました。今後もクリエイティブな分野で活動するアーティストにスタジオ等の施設を貸し出し、地域との交流を図りながら、さまざまなイベントが企画されています。



京浜急行線の高架下の新設された日ノ出スタジオと、臨時に開設されたみなとみらい行きの水上シャトル乗り場

もうすぐ春ですね

「すまい造りメール」をご愛読のあなただけに、めったにないお知らせです。ご参加いただくと、美味しいものがもらえます。



春らんまんリフォームフェア
「お湯と炎からはじまるリフォーム」
平成21年3月7日(土)・8日(日)
10:00～17:00
ノーリツ横浜ショールーム
横浜駅西口より徒歩5分(有駐車場)

2009春の一齐感謝祭
平成21年3月7日(土) 10:00～17:00
トステムショールーム横浜
ランドマークタワー
桜木町駅東口より徒歩5分(有駐車場)

プレ杏まつり
「Y・フェスタ追浜2010年に先駆けて」
平成21年3月20日(金) 10:00～15:00
貝山緑地
追浜駅より徒歩30分(有臨時バス有駐車場)

ざっくばらん 雑句芭欄

枕草子(第四段) 清少納言
もれ、それをかきしきこそさるな
のどかに照りたる。うらうらと
花の今咲き始むる。柳の桃の
どをかきしきこそさるな

「三月三日の節句は、うららかにのんびりと日が照っているのがよい。桃の花が咲き始めるのも趣きがある。柳などが趣き深いのは勿論だが、その柳もまだ繭のような新芽で外皮に包まれているのは趣がある。」

桃の花の次は、杏の花です。プレ杏まつりが開催されます。



クイズ(第83号)の答え

よこすか海軍カレーのマスコットキャラクターの②スカレーです。現在カモメ年齢で9歳で、趣味はカレーの食べ歩きとスプーン集めだそうです。横須賀市は「カレーの街」を宣言して10周年になりました。

クイズ 問 眩只和



さて、私は誰でしょうか?

- ①ブラット人 ②アローハ族
③カナロコ星人 ④フラ民子

次号予告

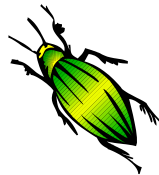
「おっぱまのまちづくり」などについて取り上げる予定です。

玉虫厨子

玉虫色という言葉は、玉虫の翅（はね）が光線の具合によって緑や青など定まった色に見えないことから、見方や立場によって、様々に解釈できる「あいまいな表現」という意味で用いられています。

飛鳥時代に推古天皇が拝んでいたと言われる国宝「玉虫厨子（たまむしのすし）」が奈良の法隆寺に保存されています。厨子とは、仏像や舍利などを安置する仏具のことで、玉虫厨子は、宮殿形の厨子本体とこれのをせる須弥座（しゅみざ）と台脚部から構成されていて、全体に黒漆が塗られ、金銅の透かし彫り金具で装飾されています。その金具の下に玉虫の翅が敷き詰められていたところから玉虫厨子と呼ばれています。本体には、扉および背面に天部像が描かれ、左右の面にそれぞれ、菩薩像（ぼさつそう）と靈鷲山（りょうじゅせん）説法図が描かれています。須弥座には、腰板に仏舎利供養図と須弥山図が描かれ、左右の面にそれぞれ、釈迦の前世の物語を描いた日本最古の仏教説話画とされる、施身聞偈図（せしんもんげず）と捨身飼虎図（しゃしんしこず）が描かれています。これらは、彫刻・絵画・建築のどの分野においても最高傑作であり、また、宗教的、歴史的な意味合いからも、価値の高さは計り知れないものです。しかし、1400年の歳月は、玉虫の翅の華麗な輝きや八面に描かれた荘厳な図柄を失わせてしまいました。平成16年、玉虫厨子を現代に蘇らせようというプロジェクトがスタートしました。故中田金太氏の「日本の伝統文化と職人の技を守り、次世代に継承しよう」という呼び掛けに共鳴した職人達が、4年の歳月をかけ、2基の玉虫厨子を完成させました。当時の技法で忠実に漆絵を再現し、輝きを取り戻した「復刻版の玉虫厨子」と、当時はなかった高蒔絵（たかまきえ）など、現代の職人達が持つ最高の技術を駆使した「平成の玉虫厨子」です。

大陸から伝わり、日本の風土と日本人によってさらに極められた技と誇り、そして魂がこめられた作品を「あいまいな表現」でもしたら、聖徳太子に怒られます。



朽ちた木の中に産卵し、その枯れ木から生まれる玉虫の様子が、泥沼から大輪を咲かせる蓮の花を連想させ、汚れた世界でも美しく生きる「菩薩」と重ね合わされてきました。硬く美しい翅は天寿を全うした後も輝きを失いません。

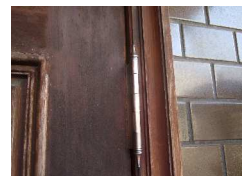
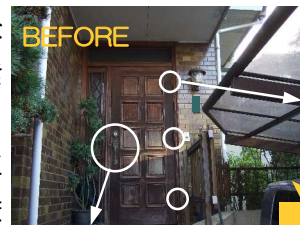
参考資料 長編ドキュメンタリー映画「蘇る玉虫厨子」

「前略 おせわ様。その後いかがお過ごしですか。」

昭和53年の増改築工事以来、外装や住宅設備のメンテナンスなどを担当させていただいているお住まいをご紹介します。

今回は木製の玄関ドアの塗装工事です。風雨や強い日差しなどにより、玄関の建具の表面の塗装がはがれ、また、金物も錆びてきました。建具本体と枠は、特に問題がなかったため、表面の塗装を落とし、下地を調整したあとに新たに塗装で仕上げ、兆番や錠（ディンプルキー仕様）などの建具金物を交換しました。

「劇的な」リフォームではないかも知れませんが、ビフォー、アフター、さらにそのアフターまでお手伝いさせていただきます。



現在の塗装の技術で蘇った木製のドア



お問い合わせ

住まいに関する皆様の疑問や質問、お知らせしたいことや情報などがございましたら、ご連絡ください。また、クイズのご回答もこちらにお寄せください。ハガキや封書、FAX、メールでもお受けします。お名前とご連絡先を忘れずにご記入ください。正解された方の中から抽選で毎月1名の方に、その号に関連したプレゼントをお送りしています。尚、郵送の停止を希望される場合や、バックナンバーやカラー版を希望される場合など、ご遠慮なく、お申し出ください。

ホームページより「すまい造りメール」創刊号からのバックナンバーをダウンロードできますので、アクセスしてください。皆様の「快適な暮らし」のヒントになることができましたら幸いです。

〒237-0068 横須賀市追浜本町1-25 有限会社佐野工務店 TEL 046(865)4010 FAX 046(865)6139